

MLスイッチ 取扱説明書

1. 概 要

液に追従するフロートの中にマグネットを入れ、磁力により開閉する接点を持つリードスイッチをステム内に埋込み、設定レベルにフロートが達してON（閉）又はOFF（開）の信号を提供する最も簡単なスイッチです。

2. 接点信号について

接点信号の上昇時ON（閉）又は下降時OFF（開）の区別は、フロートの極性を変える事で可能です。フロート側面の矢印方向が接点の閉じる方向です。変更したい場合は、ステム先端のEワッシャーを抜いて、フロートの矢印を得たい方向にしてステムに挿入して下さい。

3. スイッチの取付

3-1. 槽側壁にソケットを溶接して下さい。溶接する位置は、ソケットの中心でスイッチがON（閉）となる事を想定して設計して下さい。液比重により若干上下しますが、±5mmの範囲には入ります。

3-2. 比重が0.8以下の液体に用いる場合は、ソケットの口径が40A（1 1/2）をご採用下さい。より完全な作動が得られます。

4. 定 格

接 点 容 量	0.5 A - 1 0 0 V
使 用 温 度	MAX. 1 2 0 ℃
使 用 圧 力	MAX. 1.0 MP a

(株) 和 興 計 測

神奈川県川崎市高津区久地 8 6 4 - 1

TEL 044 (833) 7181 FAX 044 (850) 8586